

進路だより

6号 7月4日



松原高校を訪問しました！みんなの感想です！



●学校が広すぎて、歩くだけで楽しかった。高校生は体育祭とか文化祭とかめっちゃいい意味でわちゃわちゃしてるから、授業の時も話してるのかな？と思ったら、英会話以外席がバラバラだったし、1人1人が自分の将来のためにがんばってるのがとても伝わってきた。



授業見学

●授業見学をして、ハンゲルの授業が印象的だった。高校になると、地域だけでなく、いろいろな国への交流があることがわかった。
●自分が今気になっている職業の授業をしているところがあって、こんなことをするんだなと興味を持ってました。自分の夢に向かって選択授業を受けている先輩方を見ると、すごくかっこよかったです。

●私も高校卒業するときに「行ってよかった」って思えるように、今がんばって勉強して、行きたい高校に行こうと思いました。

●自分の進路選択は、私立か公立かを選べばいいと思ってたから、総合学科とかもあることがわかって、もっと考えようと思った。

●松高生の人たちはコミュニケーション能力がすごく、自分は見習うべきところだなと思った。松高生の人たちは授業に真剣に取り組んでいたから、そこも見習ってテストや授業に取り組もうと思った。

●私は今のままじゃあ100%第一志望の高校に行けません。おそらく、今からやってもムリだと思っていました。でももしダメでも、できるだけがんばってから、全力でやってから決めようと思いました。そう思えたのは、松原高校の先輩方の楽しそうで一生懸命な姿を見たからです。

全体説明会。松原高校の校長先生からもお話をうかがいました。



●松高はとてもたくさんの選択授業があって一人一人の時間割が全然違うのもびっくりしたし、自分のやりたい授業を選択できるのはいいなと思った。先輩みんなが口をそろえて、発表するのがとても苦手だったけど、発表する機会が多く、発表が楽しくなったと言っていたのがとても印象に残りました。

●まず、びっくりしたことは選択科目がものすごく多いということです。「総合学科」というものをよく知らなかったから、こんな感じなのかな？と思って見てみたら、すごくおもしろそうで授業が充実しているなと思いました。松原高校に行く前に違う高校にも行ったので、高校によって違うところも見れてとてもおもしろかったです。



ピアカウンセラーの先輩が、総合学科や選択授業について説明してくれました。



班ごとに1人か2人ずつ！先輩が入ってくれて、グループトークをしました。

●先輩は、勉強と友達は大切になって言ってたから本当に大事なんだと思った。松高生は本当にみんな優しく、みんな輝いていました。高校見学に行って、本当に高校は楽しそうだから、自分に合ったところを選べるようにしないとけないと思った。

●ピアカウンセラーの先輩に、勉強のことや学校行事のことを聞いてよかったなと思います。「受験勉強はどれくらいしましたか」って聞くと、休みの日は1日12時間くらいって言っていて、「あ、今の自分と全然ちがうな」「もっと本気出してやらなあかん」って思いました。それと同時に早く高校生になりたいなと思いました。

●授業がめっちゃ楽しそうやった。選択科目やから、自分の好きな授業とか、目標のための授業をとってる人が多くて、高校生活楽しそうやった。キラキラしてた。中学とちがって何もかも自分たちでやるって言った。



みんなが書いた「先輩に聞きたいこと」アンケートを先にお送りしていたところ、素敵なトークカードを作ってくれていました！

●僕の感想は、やっぱり高校に入ってから、将来のことをしっかり考えないとけないと思った。自分も高校を決める時は、将来のこと、自分のやりたいことを考えて高校を選びたいと思った。授業とか自分で選んで勉強しているのが中学と違うなと思った。

●松高は来て損はないって言ってきて、ここまで学校好きになっていてすごくいいなと思った。高校生を見て、自分も行きたい高校に行つてあんなキラキラしたいなと思った。